

Towns PAINTに添付されているHYPER SPOTでSCSI接続をしているスキャナが動かない

Q: Towns PAINTに添付されているHYPER SPOTを使ってイメージスキャナ (FMSC-611G) からデータを取り込む際に、SCSIからのデータ取り込みが上手く動きません。RS-232Cでは問題無く処理ができます。SCSIを使う際の留意事項を教えてください。

A: HYPER SPOTでSCSIインターフェースによりカラーイメージスキャナを使用する場合には、スキャナに接続されているカラーイメージスキャナ用SCSIインターフェースオプション (FMSC-611Z) で設定するSCSI-ID (いわゆるユニット番号) を"6" にしなければなりません。Towns PAINTの中のスキャナ読み込み機能では、SCSI-IDはその環境で既に使われているID (ユニット番号) でなければ自由に設定が出来ましたが、HYPER SPOTでは"6" 固定になっているため注意が必要です。設定する方法はカラーイメージスキャナ用SCSIインターフェースオプション (FMSC-611Z) の内側に付いているSCSI-IDのダイヤルを"6" の位置に動かしてください。このダイヤルはカードの内部に付いているために既にFMSC-611Zを接続してしまっている場合は、一度取り外さなければなりません。イメージスキャナ本体から全てを取り外すことなく、半分位抜き出せば目的のダイヤルは操作できます。

カラーイメージスキャナ用SCSIインターフェースオプション (FMSC-611Z) のSCSI-IDは
6番 に設定しましょう!

Towns GEARのイメージエディタでメニュー部分が白く抜けてしまう?!

Q: Towns GEARのイメージエディタの画面で、機能を選択するためのメニューを表示し、その後メニューを消すと、メニュー部分の矩形が白く抜けてしまいます。原因を教えてください。

A: メモリ不足により発生する現象です。メモリ不足は以下の原因により発生しますのでチェックしてください。

- ① 1MByte機で2MByte用Towns GEARを動かしている
- ② RAMディスクを設定している。

①の場合: 1MByte機の場合は1MByte用Towns GEARで運用してください。1MByte 2Byte用はFM TOWNSシステムCDの中でディレクトリにより判別できます。"GEAR"ディレクトリは1MByte用で"GEAR2"が2MByte用です。

②の場合: RAMディスクを大きく設定している場合にメモリ不足は発生する可能性があります。ただし、RAMディスクによるメモリ不足については、作成しているノートの大きさとの相互関係により起こるために、RAMディスクの大きさの目安は簡単には算出できません。RAMディスクの設定値を何回かGEARを動かして問題が発生しない程度まで小さくするか、GEARを使う場合はRAMディスクを放棄することにより回避して下さい。また、増設メモリを接続できる場合は、メモリの増設も有効な手段です。

発行日 : 1991年5月31日
編集者 : 富士通株式会社 パソコンシステム統括部 FM TOWNSシステム部 第1システム課
☎144/東京都大田区新蒲田1-17-25 情報処理システムラボラトリ
NIFTY-Serve. ID = NAC02031 林
次号発行日 : 1991年6月 7日